

はじめての会社の数字と利益[改訂新版]

●受講期間 2ヵ月 ●受講料 15, 400円 マルチデバイス対応

- ■テキスト2冊 (Webテキストも閲覧可)
- ■サブテキスト(会社の数字ハンドブック)1冊
- ■添削レポート2回(Web提出可)

会社の数字と利益のしくみを図解、シュミレーションする

"会社のもうけ""職場のもうけ""自分のもうけ"に強くなる

知らないと恥をかく経済(テレビ・新聞)の数字をつかむ

※ テキストはインターネットで閲覧できます。Web提出には「Microsoft Word」が必要です。

●第1単元

身近な社会と会社の数字をつかむ 会社の数字と利益(1)

- 給料明細をくわしく眺めてみよう
- ・給料が得られるしくみ/あなたの1分間の給料
- ・職場の見える数字と見えない数字
- 計数感覚に強くなるための基本問題
- 売掛金と買掛金/棚卸とは何か/減価償却費
- ・特売セールと利益/抱き合わせ販売の本質
- 職場の損益の求め方 固定費と変動費
- ・ラーメン店の損益をシミュレーションする
- ・流通・小売業・サービス業の場合
- 大切な損益分岐点の考え方 …他

●第2単元

利益感覚をとぎすます 会社の数字と利益(2)

- どうしたら儲かるか/利益の出てくるしくみ 大切な「必要利益=必要売上高ー許容費用」
- ・いろいろな"利益"を正確に知ろう
- ・売上げが50%も上がったのに利益が出ない
- こうすれば利益が出てくる
- 会社全体の損益/損益計算書と貸借対照表
- •P/Lから読める数字、B/Sから読める数字
- ・あなたの職場の"損益分岐点"は?
- ·営業·販売/製造·生産/事務·間接の利益管理
- ・職場レベルで"利益"をどう生み出す



●サブテキスト

会社の数字ハンドブック

- 会社の数字の常識
- (給料・賞与・法定福利費・残業代)
- ·会社の収益(売上高·営業外収益)
- 会社の費用
 - (売上原価・販売費・管理費…他)
- · 資産(売掛金·棚卸資産·土地·建物…他)
- ·負債(買掛金·借入金)
- 絊資産
- ·製造原価(材料費·労務費·経費)

※カリキュラム・講座内容などは改訂や変更になる場合があります。

一般社団法人日本監督士協会